



目標Ⅷ 生涯にわたる学びの推進

*が付された予算額は
会計年度任用職員給与費を含んでいます。

学びを支える環境の整備

◇「子ども大学」の充実に向けた支援

○ 生涯学習を担う未来人材育成プロジェクト（758千円）

大学やNPO、青年会議所、市町村などが連携して実施する子ども大学の組織と内容を充実させるため、モデル事業を実施する子ども大学への支援を行う。その成果を各市町村に広めるとともに、各地域の子ども大学の継続・発展を支援することを通じて、生涯学習を担う人材の育成につなげる。

(1) 特別支援子ども大学支援事業

障害のある児童生徒に、自分の「好きな事」を気付かせるとともに、コミュニケーション能力を育むための学習プログラムを提供する「特別支援子ども大学」を支援する。

(2) 子ども大学カリキュラムサポート事業の実施

県内全ての子ども大学で大学・短大の教授等からの高度な学びを受けられる機会を創出し、より多くの子供たちの知的好奇心を刺激する学びを提供する。

(担当：生涯学習推進課)



子ども和紙大学おがわ・ひがしちちぶ「和紙漉き」

◇外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり（再掲）

○ 「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業【新規】（4,512千円）（P43の再掲）

地域の関係機関と連携して、外国人児童生徒とその保護者への支援と地域住民との交流を行う仕組みを構築するモデル事業を実施する。

(担当：生涯学習推進課)

◇げんきプラザを活用した体験活動の充実

○ 青少年げんき・いきいき体験活動事業（3,632千円）

青少年が、げんきプラザの特色を生かした様々な体験活動事業に参加し、異年齢の子供や地域の大人、ボランティアなど多くの人々と交流することにより、豊かな人間性や社会性、自立心などたくましく生きる力を培い、豊かな感性を育む。

(1) いきいき体験活動事業（加須・大滝・長瀬・小川・神川・名栗げんきプラザ）

〔対象〕小・中学校等、特別支援学校（学級）の児童生徒と家族

〔内容〕小・中学校等、特別支援学校（学級）の児童生徒が体験活動を通して交流を図る。

(2) わくわく未来事業（加須・大滝・長瀬・小川・神川・名栗げんきプラザ）

〔対象〕登校に不安を抱える児童生徒と家族

〔内容〕集団活動や共同生活を体験し、生活リズムの改善やコミュニケーション能力の向上を図る。

(3) のびのびチャレンジ事業（加須・大滝げんきプラザ）

〔対象〕経済的に困難な家庭の児童生徒

〔内容〕家庭の経済的事情から学校以外での体験活動を十分に行うことができない児童生徒に対し、様々な体験活動を提供する。



大滝げんきプラザでのキャンプファイア

(担当：生涯学習推進課)

◇障害者の生涯を通じた学びの支援

○ 生涯学習を担う未来人材育成プロジェクト（758千円）（P45の一部再掲）

大学やNPO、青年会議所、市町村などが連携して実施する子ども大学の組織と内容を充実させるため、モデル事業を実施する子ども大学への支援を行う。その成果を各市町村に広めるとともに、各地域の子ども大学の継続・発展を支援することを通じて、生涯学習を担う人材の育成につなげる。

・ 特別支援子ども大学支援事業

障害のある児童生徒に、自分の「好きな事」を気付かせるとともに、コミュニケーション能力を育むための学習プログラムを提供する「特別支援子ども大学」を支援する。

（担当：生涯学習推進課）

○ 障害者の生涯を通じた多様な学習活動推進事業（1,316千円）（P31の再掲）

特別支援学校において、スポーツや文化活動に親しむ機会を充実させ、障害者の生涯を通じた多様な学習活動のための土台づくりを推進する。

- ・ パラリンピアン等による児童生徒への授業
- ・ 芸術家による児童生徒への授業

（担当：特別支援教育課）

◇県立図書館における県民のチャレンジ支援の充実

○ 県立図書館サービス充実・強化推進事業（5,082千円）

オンラインデータベースの整備や資料の収集により、県民の課題解決支援のための重要なサービスであるビジネス支援サービスや健康・医療情報サービスの充実・強化を図る。

（担当：生涯学習推進課）

・ その他の取組

○ 博物館等における主な学習プログラム

- (1) 歴史と民俗の博物館
 - ・ ゆめ・体験ひろば
埼玉の伝統的なものづくりを体験できる「ものづくり工房」等、様々な体験メニューを実施
 - ・ 歴史民俗講座
埼玉の歴史や民俗について学芸員がわかりやすく解説する講座を実施
- (2) さきたま史跡の博物館
 - ・ さきたま講座
考古資料をもとに埼玉県原始・古代を解説する講座を実施
- (3) 嵐山史跡の博物館
 - ・ 歴史講座
武家政権の成立、東国の鎌倉武士をテーマとする講座を実施
- (4) 自然の博物館
 - ・ 自然史講座
埼玉の自然について、学芸員が専門分野を活かした体験学習を実施
- (5) 川の博物館
 - ・ かわはく研究室
荒川を中心とした河川と人々の暮らしとの関わりについて理解を深める体験学習を実施
- (6) 近代美術館
 - ・ MOMASのとびら
子供や親子を対象とした美術館に親しみを感じてもらうプログラムを実施
- (7) 文書館
 - ・ 古文書講座
古文書について読み方を学び、理解を深める講座を実施
- (8) さいたま文学館
 - ・ 文学講読講座
文学について関心を高め地域文化の向上を図る講座を実施

（担当：文化資源課）

○ 県立学校学習・文化施設地域開放事業 (2, 184千円)

県民の主体的な学習活動への支援、地域に開かれた学校づくりの実現、県有施設の有効活用を目的として、県立学校の学習・文化施設(音楽ホール、図書館など)を土・日曜日を中心に開放する。

(担当:生涯学習推進課)

○ 県立学校等公開講座

長期休業中に県立学校等の教育機能を活用した「県立学校等公開講座」を実施する。

(担当:生涯学習推進課)

○ ボランティア育成の推進

「学び合い共に支える生涯学習社会」を実現するためには、地域貢献できる人材が不可欠であることから、県内の社会教育施設において活動するボランティアの育成を推進する。

(担当:生涯学習推進課、文化資源課)

○ 人材育成のネットワークの形成

県民の学びの機会を充実させ、学びの成果のスムーズな活用を推進するコーディネーターの育成と活用を図るため、教育事務所や市町村と人材育成のネットワークを形成する。

(担当:生涯学習推進課)

○ 新たな図書館サービスの検討・推進

県立図書館に求められる新たなサービスについて検討・推進し、県立図書館の機能の更なる向上を図る。

(担当:生涯学習推進課)

学びの成果の活用の促進

◇学びの成果の活用の支援

○ 生涯学習情報の発信

県民の学びの成果を生かす活動を支援するため、生涯学習情報発信サイト「生涯学習ステーション」により、指導者やイベント、講座に関する情報を提供する。

(担当:生涯学習推進課)

◇学びを活用した地域課題解決への支援

○ 先進事例の発信

学びを通じた地域課題解決の実践事例を収集し、発信する。

(担当:生涯学習推進課)

○ 学校地域WIN-WINプロジェクト (810千円) (P42の再掲)

- ・ 実践研究校を指定し、年間を通して地域資源を活用した教育活動を実践し、優良事例の先行モデルを作成
- ・ 学校教育に活用できる地域資源(企業、NPO、市町村等)の発掘とマッチングを行い、教育プログラムを作成

(担当:生涯学習推進課)

○ 学校と地域の未来を創ろう!プロジェクト (4,361千円*) (P43の再掲)

小川高校の生徒と小川町の小・中学校の児童生徒が発達段階に応じて、小川町の文化や歴史、産業等について理解を深め、地域活動への参画や地域課題の解決に取り組む『おがわ学』の構築・実践を目的とする。そして、子供たちが小川町に対して愛着や誇りを持ち、将来小川町を含む地域に貢献できる人材を育成することを目指す。

(担当:生涯学習推進課)

目標Ⅸ 文化芸術の振興

文化芸術活動の充実

*が付された予算額は
会計年度任用職員給与費を含んでいます。

◇文化芸術活動への参加の促進

○ 埼玉県芸術文化祭の開催 (12,641千円)

(1) 地域文化事業

市町村や文化団体との共催により、伝統文化の継承や創造性あふれる文化事業を行うとともに、参加者相互の交流を深める場として開催する。

- ・ 伝統芸能、音楽コンサート、美術展覧会など県内各地で開催
- ・ 開催時期 令和2年8月～12月

(2) 芸術文化ふれあい事業

文化団体の専門家が学校や公民館などに出向いて、公演や実技指導を行う。

- ・ 音楽、美術、舞踊、演劇・演芸、文芸、生活文化、国際交流の7分野、49メニュー
- ・ 実施期間 令和2年4月～令和3年3月

(3) 文化団体・イベントマッチング事業

芸術文化団体と県内で開催されるイベントのマッチングを行い、芸術文化団体の活躍の機会を支援するとともに、県民が芸術文化に親しむ機会を拡大する。

- ・ 実施期間 令和2年4月～令和3年3月

(4) 協賛事業

埼玉県芸術文化祭の趣旨に賛同して行われる各種芸術文化事業を県芸術文化祭の一事業として承認する。

- ・ 実施期間 令和2年4月～12月

(担当：文化資源課)



歌舞伎・郷土芸能祭
(第49回小鹿野町郷土芸能祭)



芸術文化ふれあい事業 (日本舞踊体験)

○ 「古典の日」関連の取組

11月1日の「古典の日」を記念する事業を実施する。

- ・ 時期 令和2年10月下旬
- ・ 会場 さいたま文学館

(担当：文化資源課)

・ その他の取組

○ 子供たちの文化芸術活動に触れる機会の充実

文化庁との共催により、文化芸術団体を学校に派遣し、演劇等の巡回公演を実施する。また、芸術家による鑑賞指導や実技指導を行うワークショップなどを通して、子供たちが芸術を身近なものと感じ、体験できる機会の充実を図る。

(担当：文化資源課)

◇障害者の文化芸術活動の支援

○ 障害者の生涯を通じた多様な学習活動推進事業 (1,316千円) (P31の一部再掲)

特別支援学校において、スポーツや文化活動に親しむ機会を充実させ、障害者の生涯を通じた多様な学習活動のための土台づくりを推進する。

- ・ 芸術家による児童生徒への授業

(担当：特別支援教育課)

◇オリンピック・パラリンピックなどの開催を契機とした文化芸術活動の振興

○ 埼玉県芸術文化祭の開催 (12,641千円) (P48の再掲)

オリンピック・パラリンピックを契機として文化的レガシーを創出する文化活動「beyond2020」として国から認証を受けた文化プログラムである埼玉県芸術文化祭を開催する。

(担当：文化資源課)

・その他の取組

○ 埼玉県小・中学校等音楽会の開催 (149千円)

音楽の表現及び鑑賞の活動を通して、情操豊かな児童生徒の育成と教職員の指導力の向上を図るため、県内10地区で実施する地区大会のうち、特に優れた学校による発表について、中央大会として開催する。

- ・ 期 日 令和2年11月27日(金)・12月1日(火)
- ・ 会 場 県内2か所

(担当：義務教育指導課)

○ 県立博物館・美術館等における教育・普及事業

近代美術館において、学校との連携事業、鑑賞教育、ミュージアム・キャラバンなどを実施する。また、歴史と民俗の博物館をはじめとする全ての県立博物館等において、学校との連携事業や地域資源を活用した体験プログラムなどを実施する。

(担当：文化資源課)

伝統文化の保存と持続的な活用

◇伝統文化の保存・活用・価値の再評価

○ 文化遺産調査活用事業 (5,911千円*)

埼玉の歴史文化を再発見し、埼玉の魅力を世界に発信するため、潜在的な歴史文化遺産を新たに掘り起こすための学術調査を実施するほか、文化財の保存活用に関するマスタープランを策定する市町村に対して支援を行う。また、新しい視点での博学連携プログラムを開発する。

- ・ 無形民俗文化財調査：祭礼行事を含めた「巡り・廻りの民俗行事」の調査
- ・ 自然遺産調査：入間川本流域を中心とした「入間川流域自然遺産」の調査
- ・ 歴史遺産調査：江戸時代に編纂された「新編武蔵風土記稿」に係る文化財の調査
- ・ 地域の文化財保存活用に係る市町村の取組への支援：文化財保存活用地域計画を策定した他県市町村の事例調査や市町村担当者向けの研修会開催等
- ・ 博物館・美術館等を活用した子供パワーアップ事業：博物館・美術館等と学校との連携を支援

(担当：文化資源課)

○ 文化財保護事業補助 (140,573千円)

文化財の所有者・管理者等が行う文化財の保存事業に対し補助金を交付し、指定文化財の適切な管理を図る。

- ・ 国指定文化財、県指定文化財の保存事業に対する補助金の交付
- ・ 埋蔵文化財包蔵地内で行われる建設工事に先立ち、市町村が実施する試し掘り等の調査に対する補助金の交付
- ・ 県指定無形民俗文化財の後継者養成を目的とした事業に対する補助金の交付
- ・ 国指定文化財、県指定文化財の防災設備整備及び災害復旧など緊急対応等に対する補助金の交付

(担当：文化資源課)

○ 文化財管理事業 (3,502千円)

指定文化財の基礎データの整理・更新を継続的に行うとともに、国指定文化財の維持管理経費の一部補助を行う。また、国指定史跡「菅谷館跡」に関する保存活用計画の策定準備を行う。さらに、14県との共同研究を実施し、文化財の基礎情報について充実を図る。

(担当：文化資源課)

○ 史跡埼玉古墳群保存活用事業 (24,845千円*)

令和2年3月に特別史跡に指定された埼玉古墳群は、大型古墳9基を中心とする東日本屈指の古墳群である。この埼玉古墳群を後世に伝えるために保護しつつ、県名発祥の地にふさわしい安全で快適な史跡公園としての活用をより一層図るために保存整備事業を実施する。

- ・ 二子山古墳発掘調査報告書の作成
- ・ 奥の山古墳整備工事
- ・ 「史跡埼玉古墳群保存整備基本計画」の策定



二子山古墳遺物出土風景

(担当：文化資源課)

○ 埋蔵文化財保存活用事業 (52,217千円)

県が収蔵する埋蔵文化財の整理・保存を推進し、埋蔵文化財保護思想の啓発を図る。

- ・ 埼玉県文化財収蔵施設の活用
- ・ 埋蔵文化財の整理・保存処理を継続的に実施し、学術研究、生涯学習、学校教育分野での活用を推進

(担当：文化資源課)

○ 文化財収蔵施設収蔵庫増設事業費 (172,770千円)

埋蔵文化財の収蔵スペースを増設し、埋蔵文化財の適切な保存管理や活用を図る。

(担当：文化資源課)

◇伝統文化の魅力発信と学ぶ機会の充実

○ 県立博物館・美術館等における活動の充実

- (1) 歴史と民俗の博物館～埼玉の「いま」と「むかし」を体験する人文系総合博物館～
 埼玉の歴史と民俗に関する地域的特性を明らかにし、その成果を展示公開・情報発信するとともに、子供たちの感性を育む体験的事業を行う。



北沢天筆 伊沢栄一像

企画展・特別展	期 間	内 容
特別展「武蔵国の旗本」	R2. 3. 20 ～ 5. 10	江戸時代、武蔵国には多くの旗本知行所が置かれた。旗本の家や菩提寺などに伝わる歴史資料や美術品から、旗本の実像に迫る。
企画展「太平記絵巻」	R2. 7. 18 ～ 9. 6	色彩豊かな「太平記絵巻」全12巻のうち県所蔵の5巻を16年ぶりに一挙公開する。オリンピック・パラリンピックおもてなし事業。
特別展「銘仙」	R2. 10. 10 ～ 11. 23	大正から昭和初期に流行した絹織物銘仙は、新しい文化と染織技術が生み出したものである。寄贈された着物を中心に銘仙の歴史と魅力を紹介する。
企画展「新収集品展」	R3. 1. 2 ～ 2. 14	当館は県の歴史と文化に関わる歴史・民俗及び美術資料を収集している。平成30年度、令和元年度に収集した資料を紹介する。
特別展「伊沢栄一」	R3. 3. 20 ～ 5. 16	新一万円札の肖像やドラマの主人公等に関心が高まっている伊沢栄一を経済人としてだけでなく教育や民間外交など多角的に紹介する。埼玉150周年・当館開館50周年記念事業。

- (2) 史跡の博物館～ 大地に刻まれたいにしへのロマンを再発見する史跡系博物館 ～
特別史跡「埼玉古墳群」・国指定史跡「比企城館跡群（菅谷館跡）」に位置する
史跡系博物館として、県内の遺跡から出土した遺物の展示や様々な体験学習を通し
て郷土の歴史に関する理解を深める事業を行う。



体験事業「籠・小桂をきてみよう」

企画展・特別展	期 間	内 容
企画展「盾持人埴輪の世界」	R2. 7. 4 ～ 11. 23	県内から出土した盾持人埴輪を網羅するとともに、全国各地の古墳出土の盾持人埴輪の優品と比較しながら、盾持人埴輪の意味を探るとともにその造形美を鑑賞する。(さきたま史跡の博物館)
最新出土品展 「地中からのメッセージ」	R2. 12. 12 ～ R3. 2. 7	令和元年度中に発掘・整理した資料の中から、特に注目され話題となったものや学術的価値の高い資料をいち早く公開する。(さきたま史跡の博物館)
企画展「実相 忍びの者」	R2. 7. 18 ～ 10. 4	関東地方を中心とした忍びに関する中世の一次史料・考古資料を収集し、戦国期を中心に、その実像を提示する。(嵐山史跡の博物館)

- (3) 自然と川の博物館～ 自然と人々との共生を創出する自然系総合博物館 ～
県内唯一の自然と環境分野を主題とした博物館として、恵まれた立地条件を活かし、
自然と環境をキーワードとした体験を通じて楽しく学べる事業を行う。



天然記念物「上谷の大クス(越生町)」

企画展・特別展	期 間	内 容
企画展 「地図と模型で見る埼玉の大地」	R2. 4. 1 ～ 6. 21	埼玉県の大地の成り立ちと生活や自然災害の関わりについて、地図と模型により紹介する。(自然の博物館)
特別展 「埼玉記念物 100 年～埼玉の記念物ってどう思いますか?～」	R2. 7. 4 ～ R3. 1. 17	地域の自然を象徴する天然記念物を紐解き、大地の成り立ちや自然環境の現在の姿、人と自然の関わりについて紹介する。(自然の博物館)
企画展「新収集品展」	R3. 1. 30 ～ 3. 31	平成 27 年度から現在までに採集・寄贈された 1 万点を超える資料の中から、選りすぐりのものを展示・紹介する。(自然の博物館)
特別展 「楽しい美味しい江戸の水辺」	R2. 7. 11 ～ 9. 6	浮世絵に描かれた自然と人の暮らしとの関わりについて、江戸時代からの変遷をたどる。(企画：自然の博物館、実施：川の博物館)

- (4) 近代美術館～ 埼玉と世界を結ぶ新たな美術との出会いがある美術館 ～

埼玉を核としながら、県内外の優れた美術作品を収集、展示するとともに、独自のテーマによる密度の高い企画展を開催する。また、美術への理解と関心を高め、創造の喜びを体験する各種の普及事業を行う。



ポール・シニャック
《アニエールの河岸》1885 年

企画展・特別展	期 間	内 容
New Photographic Objects 写真と映像の物質性	R2. 4. 4 ～ 5. 17	メディアの物質性を重視した独自のアプローチによって、写真や映像という表現形態に新機軸を打ち出すアーティストの作品を、「新しい写真的なオブジェクト」ととらえ、表現の可能性を探る。
コレクション 4 つの水紋	R2. 7. 4 ～ 9. 6	ポール・シニャック《アニエールの河岸》等、当館の代表的なコレクション 4 点を起点に、コレクションを紹介する。
桃源郷通行許可証	R2. 9. 19 ～ 11. 3	現在活躍中の作家の作品を中心に、当館のコレクションと対照させる展示空間を設え、作品対作品、作家対作家、テーマ対テーマなど、さまざまな角度から、時空を超える芸術の魅力を探る。
上田 薫	R2. 11. 14 ～ R3. 1. 11	一瞬で姿を変えるものを清新な描写で捉え、リアリズム絵画のなかに独自の位置を占める上田薫 (1928～) の画業を、基点となる 1970 年代半ばから現在までの作品でたどる。
美男におわす	R3. 1. 23 ～ 3. 14	人々の憧れを招いた魅力的な男性の姿、江戸の粋を体現する伊達男や近代の逞しい男性美、現代のジェンダーレスな身体など、それぞれの時代であらわされてきた美のイメージのなかに探る。

(5) 文書館～ 郷土の歴史と記録を伝える埼玉の“ふみくら”～

埼玉に関する歴史的・文化的に価値のある記録資料を収集し、県民共有の財産として保存するとともに、これらを活用して教育、学術及び文化の発展に寄与するため、展示や講座などの事業を行う。

企画展	期 間	内 容
企画展 「埼玉スポーツものがたり」	R2. 7. 1 ～ 9. 6	令和2年度に開催される東京オリンピック・パラリンピックに因み、重要文化財を含む近現代の資料を中心に、明治時代から現代に至る埼玉県におけるスポーツの普及、発展の歴史を紹介する。
企画展 「編さんのお仕事－史料編さんの四半世紀－」	R2. 9. 23 ～ 11. 22	文書館が埼玉に関する史料編さんに取り組んできた四半世紀のあゆみを収蔵資料とともに振り返る。
企画展 「花押と印章×サインとはんこ」	R2. 12. 8 ～ R3. 2. 7	戦国時代の武将をはじめ、政治家などの著名人から市井の人々に至るまでのサイン（花押）とはんこ（印章）を取り上げ、その歴史と多彩さを紹介する。
企画展「川の地図」	R3. 3. 2 ～ 5. 2	立体地図、河川航空写真、河川図、河川台帳付図などを紹介するとともに、埼玉における河川改修や用水、水害などについても展示する。

(6) さいたま文学館～ 県民の文学活動の拠点となり、文学を通して埼玉を発見する文学館 ～

本県にゆかりのある文学者の作品や関連資料を収集・保存・調査研究し、常設展・企画展での展示や図書室での閲覧などにより文学の振興を図るとともに、県民が文学活動に参加する機会を提供する。

(担当：文化資源課)

○ オリパラおもてなしミュージアム (19,489千円)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、国内外からの来訪者に対する県立博物館・美術館等のおもてなし環境を整備。埼玉の魅力を世界に発信し、郷土や我が国の歴史・文化を誇りに思う心を醸成する。

- ・ 県立博物館・美術館施設8館合同で多言語のホームページの更新やリーフレットの作成等

(担当：文化資源課)

○ 渋沢栄一・大河ドラマ関連プロジェクト【新規】 (4,971千円)

令和3年放送予定のNHK大河ドラマの主人公が深谷市出身の実業家、渋沢栄一に決定したことを受け、埼玉県が誇る偉人とその業績を県内外に発信し、本県の歴史と文化、その魅力と可能性を再認識してもらう。

- ・ 大河ドラマ「青天を衝け」の主人公となる渋沢栄一の生涯や功績等を紹介する展覧会に係る広報等を行う。

(担当：文化資源課)

○ 文化資源を活用した地域活性化の推進

令和2年3月に特別史跡に指定された埼玉古墳群を通じて、関係市町村や地元企業等との連携により、地域を盛り上げる事業を実施する。

- ・ 県内古墳ツアーやグッズ開発、謎解きゲームの実施等

(担当：文化資源課)

◇市町村の取組への支援

○ 文化遺産調査活用事業のうち

● 地域の文化財保存活用に係る市町村の取組への支援 (198千円)

(P49の一部再掲)

文化財保存活用地域計画を策定した他県市町村の事例調査や市町村担当者向けの研修会の開催等を行う。

● 博物館・美術館等を活用した子供パワーアップ事業 (1,209千円)

(P49の一部再掲)

児童生徒が実感的に学びながら、文化・文化財の価値を理解し、郷土に愛着を持つことができるよう、博物館・美術館等と学校との連携を支援する。



実物の土器に触れる授業

(担当：文化資源課)